

## 2022年度日建連 BIM セミナーの開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本会の事業等の推進につきましては、平素から格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、建築生産委員会 BIM 部会では、標記セミナーを下記の通り開催いたします。多くの方に参加をしていただくために、日建連の会員企業に所属していなくても参加は可能となっています。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、別紙の開催要領をご覧の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 日時： 2022年6月17日（金）13:00～16:45（Zoom入室開始12:45予定）  
場所： Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー（事前参加申込制）  
主催： 一般社団法人日本建設業連合会 建築生産委員会 BIM 部会  
開催要領： 別紙の「2022年度日建連 BIM セミナー開催要領」をご参照ください。  
定員： 1,000名（参加費無料）  
申込方法： 下記の申込ページに必要事項をご記入のうえ、お申込みください。参加申込みは、先着順とし、定員になり次第、申込受付を終了します。  
なお、別紙「セミナー参加方法および注意事項（簡易マニュアル）」も、あわせてお目通し願います。  
申込 URL： [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_LEr9EhJ4Tw2DGuIfCGV-qw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_LEr9EhJ4Tw2DGuIfCGV-qw)



←QRコードからもアクセス可能です。

- 注意事項：
- ・お申し込みは、参加者各自でおこなってください。
  - ・本セミナーへ参加するには、インターネットに接続されたパソコンやタブレット端末等が必要です。参加者各自でご用意ください。なお、参加者のインターネット環境の状況によっては、映像・音声がかかる場合があります。
  - ・録画、録音はご遠慮ください。
  - ・オンデマンド配信の予定はありません。

- 備考：
- ・講演資料は、セミナー終了後、日建連 BIM 部会ウェブサイトにて公開予定です。  
(<https://www.nikkenren.com/kenchiku/bim/seminar/>)
  - ・各講演に対する質問をチャットで受け付けます。なお、質疑時間が限られておりますので、全ての質問を読み上げられない場合があります。

以上

### 【本案内に関する問合せ先】

日建連 BIM 部会事務局（担当：正田）E-mail: [bim@nikkenren.or.jp](mailto:bim@nikkenren.or.jp)

※セミナー当日は、配信準備等のため、お問合せにご返答できない場合があります。

※インターネット設定、Zoom使用方法等については、申込者様自身で事前にご確認ください。

個別のサポートには対応しかねますので、予めご了承願います。

## 別紙：2022 年度 日建連 BIM セミナー 開催要領

### 1. 開催趣旨

建設業界では、技能者の不足への対応に加え、労働基準法改正による残業時間の規制や働き方改革による週休 2 日の推進などを実現させるために、BIM を中心としたデジタルデータの活用が期待されています。建築生産プロセス全体において BIM データを活用することで生産性を向上させることが喫緊の共通課題となっていますが、会員企業においては BIM の取組みが拡大・多様化しつつあり、試行段階の課題を解決して実務に定着させ、効果を楽しむ段階に来ていると言えます。

日建連ではこのような社会的要請の高まりを踏まえ、BIM 推進の取組みを強化するために、その活動母体を建築生産委員会直下の「BIM 部会」として 2021 年 4 月に組織を再編し、活動成果を含めて BIM の普及・啓発に関する「日建連 BIM セミナー」を毎年定期開催することとしました。

第 2 回目となる今回は、BIM 部会発足 1 年目の 2021 年度の活動成果を報告します。

まず、建築 BIM 合同会議<sup>※</sup>での取組みとして、日建連における BIM の活動に関する方向性を示す「日建連 BIM ロードマップ」を報告します。

次に、施工 BIM に関する取組みとして、以下について報告します。

- 1) 仮設工事での活用について、仮設オブジェクトの標準化案を提示するとともに、BIM ライブラリ化に関する調査や意見交換会についての報告を行います。
- 2) 日建連が 2014 年に提唱した「BIM モデル合意」の次のステップとして、「BIM モデル承認」の定義と実現への課題を提示します。
- 3) 工事現場での日常業務で使える BIM 手引きとして『施工 BIM の活用ガイド』を作成しました。全体の工事工程においてどの時期にどのように BIM を活用するのか、さらに日常業務で活用する場面を提示します。

さらに、日建連会員企業（建築）に対して昨年末に実施した「BIM 活用の実情把握に関するアンケート」の速報値を報告します。

最後に、建築 BIM 合同会議での取組みとして、「設計施工一貫方式における BIM のワークフロー」に関する報告です。建築 BIM 推進会議（国土交通省）において 2022 年 3 月に発表された『建築分野における BIM の標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第 2 版）』の内容を踏まえ、設計施工一貫発注におけるワークフローを採用した場合の留意点を解説いたします。

本セミナーが、ご参加いただいた皆様において、BIM 導入後に抱えている課題の解決や BIM 推進施策に役立つものとなり、建設業界における BIM の更なる推進につながることを期待しています。

以上の趣旨についてご理解賜り、関係各位の積極的なご参加をお願い申し上げます。

※建築 BIM 合同会議：

日建連として BIM の活動をより包括的に課題解決や推進をするために、設計企画部会、施工部会、設備部会、BIM 部会をメンバーとして 21 年度 7 月に設置された。

## 2. プログラム

司会：BIM 部会 吉田副部会長

スケジュール	プログラム	内容	発表者
13:00～13:05	開会挨拶・部会長挨拶		BIM 部会 曾根部会長
13:05～13:10	BIM 部会・建築 BIM 合同会議の活動概要	活動の主旨、ほか	曾根部会長
13:10～13:30	建築 BIM 合同会議の活動報告	日建連 BIM ロードマップの解説	施工 BIM 専門部会 本谷主査
13:30～13:35	施工 BIM 専門部会の取組み	各 WG の活動概要	本谷主査
13:35～14:05	仮設ライブラリ WG の活動報告	仮設オブジェクトの標準化案の解説	仮設ライブラリ WG 福田委員 福委員
14:05～14:15	質疑応答		
14:15～14:25	休憩		
14:25～14:55	BIM モデル承認 WG の活動報告	「BIM モデル承認」の定義と実現への課題	BIM モデル承認 WG 塩坂リーダー
14:55～15:25	BIM モデル活用 WG の活動報告	『施工 BIM の活用ガイド』の解説	BIM モデル活用 WG 上中リーダー
15:25～15:35	質疑応答		
15:35～15:45	休憩		
15:45～16:10	BIM 啓発専門部会の活動報告	「BIM 活用の実情把握に関するアンケート」の実施報告	BIM 啓発専門部会 三輪主査
16:10～16:30	建築 BIM 合同会議、建築 BIM 推進会議対応 WG の活動報告	設計施工一貫方式における BIM ワークフローの解説	曾根部会長
16:30～16:40	質疑応答		
16:40～16:45	閉会挨拶		三輪主査

※各タイトル、時間配分は変更する場合がございます。

以上